



奈良地区センター

# 図書コーナーより



地区センターにお越しになる際は、検温、マスク着用、手指の消毒、また 3密にならないよう、ご協力をお願いいたします。

## 新しく入った本

- ・テスカトリポカ（直木賞）
- ・星落ちて、なお（直木賞）
- ・エレジーは流れない
- ・にげてさがして
- ・戦争というもの
- ・最後の医者は桜を見上げて  
君を想う
- ・あきない世傳金と銀　十一  
風待ち篇

- ・老いの福袋　あっぱれ！ころばぬ先の知恵88
- ・黒牢城
- ・やりすぎ深海いきもの図鑑
- ・orange【オレンジ】①～③
- ・都会のトム&ソーサ ⑯・⑰
- ・ガーゴちゃんのえんそく
- 他
- 雑誌—
- ・きょうの料理、趣味の園芸、すてきにハンドメイド

奈良地区センターにあります！

## 今月のおすすめ本！

まちの本屋さん  
昭和書房さん 推薦本



『これでもいいのだ』  
ジェーン・スー著  
TBSラジオ「生活は踊る」のラジオパーソナリティで、テレビ東京ドラマ「生きるとか死ぬとか父親とか」の原作者ジェーン・スー（東京生まれ日本人）のこれくらい多様に気軽に生きても大丈夫だよ!!と背中をポンと押してくれるエッセイ集です。個人的にお気に入りの章「節約と贅沢と無駄遣い」では無駄使いが大好きと公言はばからず言ってくれて、読んでるこちらもスッキリする一冊です。

夏のちょっとした  
時間に読める  
一冊です。



よみきかせサークル  
おはなしのくにさん 推薦本

『ぞうきばやしの  
すもうたいかい』  
広野多珂子/作・廣野研一/絵  
切り株の土俵の上で始まる、虫たちのすもうたいかい。「みあってみあって」「のこったのこった」さあどっちの虫が勝つかな？とりくみの組み合わせと決まり手が面白い！どきどきしながらページをめくって「えーそんな！」とびっくりします。その虫たちの美しさとダイナミックさが、繊細なタッチで描かれて、まるで本当に生きているかのような迫力です。ちょっぴり虫が苦手なお母さんやお子さんもこの絵本ならば大丈夫！虫たちのすもうたいかいを何度も何度も楽しめますよ。8月の夏のスペシャルのおはなし会で楽しみました。

奈良地区センター  
職員の推薦本



『雨にも負けず粗茶一服  
上・下』  
松村栄子著

「俺は10代で東京でやりたい事があるんだ！いろいろ…」家業を継ぐ事嫌さに大学受験をサボり免許取得。がバレた18歳の男子（弱小武家茶道の家元Jr.）が主人公。家出をし、流れで向かった先は大嫌いで近寄りたくもなかった茶道の本場、京都で暮らすハメに。個性豊かな登場人物によって？家業のお茶・弓道の世界に巻き込まれていく「青春エンターテインメント」。京都の庶民の空気感満載小説です。続編も奈良地区センターにあるので、読んでみて下さい。



※ペットボトルや水筒についた水滴で本がヨレヨレになってしまったり、お茶やコーヒー等の香で色のついた状態の本が増えています。地区センターの本はみんなの本です。綺麗な手で大切に扱って下さいね。

★本を借りるには奈良地区センターの貸し出しカードが必要です。お名前とご住所を確認できるもの（保険証・免許証・学生証等）をご持参の上、お申し込みください。即日発行いたします。  
ひとり2冊　2週間借りることができます。